

相模原市立緑台小学校

スポーツ義足体験授業を開催

緑台小学校において、株式会社 LIXIL が提供する「ユニバーサル・ラン スポーツ義足体験授業」(別紙参照)を開催いたします。

スポーツ義足体験授業を通じて、自分とは違う他者への理解を深めるとともに、2020東京パラリンピック競技大会への興味を深めてもらいたいと考えています。

日時 令和元年12月13日(金) 8:50~12:20

会場 緑台小学校 体育館

参加児童 5、6年生児童 119名

内容 実技体験(8:50~10:00 5年生、10:15~11:25 6年生)

- ・義足についての説明

- ・スポーツ用義足を全員が体験

座学(11:35~12:20 5・6年生合同)

- ・障がいて何だろう?

- ・ひとりにいい、みんなにいい暮らしを考える

参加選手 山下 千絵(法政大学)別紙参照



【参考：体験の様子】

問い合わせ先
相模原市立緑台小学校
副校長 大島 祐子
042(253)2004

ユニバーサル・ラン ＜スポーツ義足体験授業＞への取組

住まいと暮らしの総合住生活企業である株式会社LIXILは、
子どもたちとともに多様性を尊重する社会の実現を目指し、
「スポーツ義足体験授業」を2017年4月より全国展開しています。

ユニバーサル・ラン ＜スポーツ義足体験授業＞の3つの柱

だれもがカラダを動かすことに喜びを感じられるような社会の創造を目指し、
「スポーツ義足の体験」と「座学」を通じて、多様性への理解を深めます。
(本プログラムは「東京2020公認教育プログラム」です)

する (体験・交流)

- スポーツ義足体験
- 義足選手との交流

観る

- 試合映像
- 義足の使用方法

学ぶ

- スポーツ義足に関する講座
- 共生社会へ向けた心のあり方



LIXILは住まいの中から「ユニバーサル社会」の実現に貢献していきます。

Feel the Moment
感動を、暮らしの数だけ。



山下 千絵（やました ちえ）選手

1997年7月13日生まれ

法政大学 学生

小学4年生の時に交通事故に遭い左膝から下を切断。5歳から続けていたテニスを、私立田園調布学園中高時代、そして大学2年現在も健常者に混ざって続けている。大学でスポーツを専攻していたことをきっかけに板バネの義足に興味を持ち、現在は100mのタイムを残せるよう練習している。

【自己ベスト】

東京都ベスト8進出(テニス)

●山下選手からのコメント

2020年に向けてパラリンピックの知名度が上がり、興味・関心を持つ人々が多くなりました。義足ってどれほど跳ねるのか、義足で走ることって大変なのか、普段なかなかできない体験を通して、さらに興味を持ってほしいと思います。